

# 医師需要誘発仮説とアクセスコスト低下仮説

—2次医療圏，市単位のパネルデータによる分析—

岸田 研作

人口当たり医師数が医療サービス需要を増加させる原因としては、医師による誘発需要の他に、患者の医療サービスへのアクセスコストの低下が考えられる。先行研究の多くが、集計度が高い横断面データを用いているのに対し、本論文では、より集計度が低いパネルデータを用いている。横断面データの推定結果と固定効果を考慮したパネルデータの推定結果はしばしば大きく異なり、データの集計度が低くなるほど人口当たり医師数の係数は小さくなった。人口当たり医師数が医療サービス需要を増加させるとする2つの仮説はともに支持されない。